

ナゴヤデザインスクール vol.11 × Loop creators shop

2026年9月28日(月) 18:00 - 20:30

ナゴヤイノベーターズガレッジ 参加無料

企業

と

デザイナー

が挑む、

つくるだけで終わらないものづくり。



ゲストスピーカー：

地産地匠アワード | 野村隆文

三河軍手 | 石川メリヤス有限会社 × 久保田千絵

優雨 yasasame | 株式会社小川 × 名倉奈央子

mononosu | 株式会社野村紙器 × 稲波伸行

ファシリテーター：岡田心

名古屋・愛知には、優れた技術や素材を持ちながらも、その価値を十分に伝えきれていないものづくり企業が数多くあります。「良いものをつくれれば売れる」とは言えない時代、その価値をどのように見つけ、どのように伝え、市場へ届けていけばよいのでしょうか。本企画では、株式会社中川政七商店・野村隆文氏を迎え、地域に根ざすメーカーとデザイナーの協働による新たなプロダクトを表彰する「地産地匠アワード」の取り組みと、そこに込められた地域ものづくりについてお話しいただきます。あわせて、市場展開の異なる3つの協業事例を通して、企業とデザイナーがともに価値を見出し、商品やブランドを育てていくプロセスを紐解きながら、「つくるだけで終わらないものづくり」のヒントを探ります。

(日時) 2026年9月28日(月) 18:00-20:30〈開場17:30〉

(会場) ナゴヤイノベーターズガレージ〈名古屋市中区栄3-18-1ナディアパーク4F〉

(参加費) 無料

(定員) 50名〈要事前申込〉

(お申し込み) Peatixよりお申し込みください

<https://peatix.com/event/5142297>



プログラム

- 18:00 - 18:10 ご挨拶
- 18:10 - 18:25 基調トーク「地産地匠アワードが目指すものづくり」(地産地匠アワード事務局／野村隆文)
- 18:25 - 19:25 協業事例紹介
 - talk 1. 三河軍手 | 大宮裕美(石川メリヤス有限会社) × 久保田千絵
 - talk 2. 優雨 yasasame | 小川恭令(株式会社小川) × 名倉奈央子
 - talk 3. mononosu | 野村菜月(株式会社野村紙器) × 稲波伸行
- 19:25 - 20:10 クロストーク
- 20:10 - 20:30 地産地匠アワードのご案内

ゲストスピーカー

野村隆文

株式会社中川政七商店
地産地匠アワード事務局

大学卒業後、コピーライターとして広告制作に従事。2021年より中川政七商店で商品開発やブランディングに携わり、全国のものづくり企業を支援。2023年より企業とデザイナーの協働に光を当てる「地産地匠アワード」の事務局を担当。



三河軍手

大宮裕美(石川メリヤス有限会社)
久保田千絵(Rosey Aphrodina)

「地産地匠アワード」をきっかけに、石川メリヤスとデザイナー久保田氏が協働。三河地域で培われた軍手製造技術にデザインを掛け合わせ、特紡糸の風合いを活かした暮らしの道具「三河軍手」を提案。「地産地匠アワード2025」優秀賞受賞。



優雨 yasasame

小川恭令(株式会社小川)
名倉奈央子(優雨 yasasame)

和紙を通した光の美しさに魅せられた名倉氏の想いから生まれた「優雨 yasasame」。和紙を使った傘づくりの構想を、老舗傘メーカーの株式会社小川との協働により形にし、極薄和紙の魅力と機能性を備えた雨傘を開発した。



mononosu

野村菜月(株式会社野村紙器)
稲波伸行(株式会社RW)

野村紙器の手仕事による貼箱の技術と、稲波氏による「ものの居場所」という提案から生まれたプロダクト。贈るための箱を超え、暮らしの中で大切なものを収める貼箱の新たな価値を提案した「mononosu」を開発。



ファシリテーター

岡田 心
(大同大学)

プロダクトデザイナー／大同大学情報デザイン学科教授
伝統産業や中小企業と協働し、地域に根ざした商品開発とデザインに取り組む。



つくるだけで終わらないものづくり。
企業とデザイナーが挑む、

なごや
デザイン
スクール
Nagoya Design School



Loop
creators shop

主催・お問い合わせ

IdcN

公益財団法人名古屋産業振興公社
国際デザインセンター
〒460-0008
名古屋市中区栄3-18-1
ナディアパーク・デザインセンタービル6F

tel 052-265-2105
web <https://www.idcn.jp/>

